

# 第43回 全国豊かな海づくり大会

～おんせん県おおいた大会～



## 全国豊かな海づくり大会ってなに？

お魚たちを守り増やしていく取りくみや、住んでいる海や川などの自然を守っていくことの大切さを多くの人に知ってもらい、水産業を元気にすることで、私たちがこの先ずっとおいしいお魚たちを食べていけることを目的に開催されています。この大会は41年前に大分県で第1回大会が開催され、2024年に2回目の大分県開催が決定しています。大分県では大会の開催に向けて、4つの目当を決めました。

### 4つの目当

1 魚を守り増やす取組をさらに進めよう

2 森・川・海などの豊かな自然を守ろう

3 みんなに大分のお魚を食べてもらおう

4 大分の新しい魅力を知ってもらおう



## なにをするの？どこであるの？

令和6年11月10日開催！

おおきく分けて、「式典行事」と「海上歓迎・放流行事」を行います。

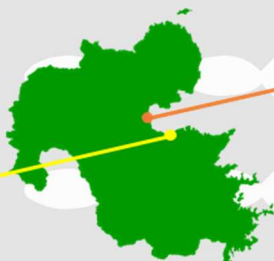
「式典行事」は、大分市のiichikoグランシアタで行われ、豊かな海の大切さや大分県の海を守っていくための取組を全国に発信します。「海上歓迎・放流行事」は、別府市の別府港で行われ、漁船パレードや魚のあかちゃんの放流を通じて

つくり育てる漁業の理解を深め、大分県の水産業の魅力在全国に発信します。

ほかにも、関連行事として、豊かな海づくりに関するイベントを大分県内数か所で行う予定です。また、大会当日に向けて、県内の各地で大会を盛り上げるイベントを開催します。



iichikoグランシアタ



別府港

